

事項	基幹種雄牛「第1花園」を父に持つ雌牛に交配する種雄牛には「照神12」が最有力候補である		
ねらい	「第1花園」を父に持つ雌牛の県内保留が進み、現在供用されている繁殖雌牛の13.9%を占め最も多くなってきたが、これらの雌牛との交配に適する種雄牛の選定が緊急の課題となっている。そこで、交配種雄牛毎に肥育牛の枝肉成績を調査分析した結果、「照神12」が最有力候補と判断されるので、この組合せについて普及に移す。		
指導 奨励 内容	<p>現在、県内生産者が容易に購入できる凍結精液の中で、「第1花園」を父に持つ雌牛に交配する種雄牛は、県基幹種雄牛の「照神12」が最有力候補と判断される。</p> <p>1 母の父が「第1花園」である肥育牛の枝肉成績 総合的に交配種雄牛は「照神12」及び「福栄」が優れた成績を示し、主要項目で見ると脂肪交雑では「照神12」が、枝肉重量では「福栄」が優れた成績である。</p> <p>2 凍結精液の入手の容易性 「照神12」は、県基幹種雄牛であり容易に入手可能である。(全農売渡価格1,200円) 一方の「福栄」は、(社)家畜改良事業団所有の種雄牛でありその販売価格は高く、全国的に需要も多く入手困難である。(全農売渡価格10,200円)</p> <p>3 「照神12-第1花園」(♂:照神12、♀:第1花園)の肥育牛の枝肉成績 (1) 脂肪交雑No.では、最高級のNo.12の格付率が6.9%(2/29頭)となっており、全国最大規模の平成18年度全国肉用牛枝肉共励会での格付率:1.8%(7/389頭)と比較して非常に優れた成績である。 (2) 枝肉規格A5の格付率は44.8%(13/29頭)、A4以上の上物率では75.8%となっており、県平均(A5:16.1%、A4以上47.8%)及び母の父が「第1花園」の肥育牛全体(A5:21.1%、A4以上56.0%)と比較して非常に優れた成績である。</p>		
期待される効果	<p>1 「照神12-第1花園」の組み合わせにより産子肥育牛の良好な枝肉成績が期待される。</p> <p>2 この組み合わせによる優良な雌子牛を保留することにより、改良の基盤となる繁殖雌牛群の拡充強化が図られる。また、後継種雄牛の作出も期待される。</p>		
普及上の注意事項	「照神12」は枝肉重量が平均程度の能力なので、できるだけ発育の良い雌に交配するようにする。		
担当部署 (担当者名)	青森県農林総合研究センター畜産試験場 和牛改良技術センター (間山潤二)	対象地域	県下全域
発表文献等	あおもり農業 平成19年5月号		

【根拠となった主要な調査結果】

表1 県内で供用されている黒毛和種繁殖雌牛の父牛別頭数
(平成18年 全国和牛登録協会)

区分	父牛名号	頭数(頭)	割合(%)
1	第1花国	1,536	13.9
2	北国7の8	1,441	13.0
3	平茂勝	773	7.0
4	紋次郎	576	5.2
5	雪国	570	5.2
6	安平	569	5.2
7	美津福	548	5.0
8	菊谷	482	4.4
	その他	4,553	41.1
合計		11,048	100.0

表2 母の父が「第1花国」の肥育データ (平成18年 青森農林総研畜試和牛技術セ)

父牛の名号	データ数(頭)	枝肉重量(kg)	ロース芯面積(cm ²)	バラの厚さ(cm)	脂肪交雑No.
照神12	29	438	53.4	7.5	7.3
福栄	7	468	54.9	8.1	6.7
安平照	7	420	52.4	7.2	6.3
雪国	13	445	54.5	8.2	6.0
松福美	7	420	53.7	7.5	5.6
美津福	13	415	52.3	7.4	5.2
安重福	5	409	51.8	7.3	5.2
その他	28	450	52.9	7.5	5.3
計又は平均	109	437	53.5	7.6	6.2

(注) 脂肪交雑はNo. 1~12で表示し、No. 12が最良

表3 「照神12-第1花国」の脂肪交雑 (平成18年 青森農林総研畜試和牛技術セ)

脂肪交雑No.	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	計
頭数(頭)	2	2	2	5	2	6	2	2	4	2	29

表4 「照神12-第1花国」の枝肉格付け

(平成18年 青森農林総研畜試和牛技術セ)

格付け	A5	A4	A3	A2	計
頭数(頭)	13	9	5	2	29
割合(%)	44.8	31.0	17.2	6.9	100.0

(注) 1 格付けはA5~A1の5段階で表示、A5が最良

2 上物率(A4以上) 75.8%

表5 枝肉格付け割合の比較 (平成18年 青森農林総研畜試和牛技術セ)

区分	A5	A4	A3	A2	A1	計
県平均 (%)	16.1	31.7	33.4	18.8	0.0	100.0
母の父：第1花国 (%)	21.1	34.9	35.8	8.2	0.0	100.0

(注) 1 県平均は日本食肉格付協会の出荷県別格付結果(去勢、H17年度)による。

2 上物率： 県平均=47.8% 母の父：第1花国=56.0%